

1. 科目名（単位 数）	保育実習指導Ⅲ（2 単位）	3. 科目番号	SS0T4483 SJMP4353 JEPR3517 JCPR3517 JNPR2517 JCCP2307
2. 授業担当教員	齋藤 厚子		
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	保育実習Ⅲの意義・目的・内容・方法を理解する。児童福祉施設の種類及び機能と保育士の役割を理解する。さらに実習課題の明確化、実習記録の意義・方法の理解、実習施設の理解を図る。指導計画を立案し、実践に必要な準備を行う。実習後には、実習総括・評価を行い、新たな学習目標・課題を明確化する。		
8. 学習目標	1.児童福祉施設の種類及び機能と保育士の役割を明確にする。 2.実習に臨む際の目標を明確化し、それを達成するための具体的方策を考えることができる。 3.実習記録の意義・方法を理解し、実習から得た学習内容を具体的に記録することができる。 4.演習と議論を繰り返すことにより、理論と実践の統合とは何かを理解し、説明することができる。 5.保育者を目指す者として望ましい態度を身につけられるよう、自身の日常生活態度、言葉遣い、服装、実習に臨む心構え等を自己評価・点検できる力を習得する。		
9. アサイメント （宿題）及びレポ ート課題	1. 保育実習Ⅰでの成果を踏まえ、次の実習に改善すべき点をまとめる。 2. 授業内で配布するワークシート（施設概要・事例シート等）および指導案を提出する。		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 関口はつ江編『自分をいかす保育実習ハンドブック』大学図書出版、2022 駒井美智子編著『施設実習ガイド』萌文書林、2020 【その他】 保育実習Ⅰ（施設）の「実習日誌」 その他、適宜資料を配布する		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1.児童福祉施設の種類及び機能と保育士の役割を明確に出来たか。 2.実習に臨む際の目標を明確化し、それを達成するための具体的方策を考えることが出来たか。 3.実習記録の意義・方法を理解し、実習から得た学習内容を具体的に記録することが出来たか。 4.演習と議論を繰り返すことにより、理論と実践の統合とは何かを理解し、説明することが出来たか。 5.保育者を目指す者として望ましい態度を身につけられるよう、自身の日常生活態度、言葉遣い、服装、実習に臨む心構え等を自己評価・点検できる力を習得出来たか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への出席・レポート 総合点の45％ 2 実習後指導のレポート 総合点の40％ 3 日常の学習状況 総合点の15％		
12. 受講生への メッセージ	最後の実習に向けて、実習Ⅰの振り返りをしっかりと行い自己課題を明確にしてください。遅刻や欠席はしない、提出物の期日を守るなどの基本的姿勢はもちろんのこと3回目の実習としての自覚をもって取り組むこと。		
13. オフィスアワー	後日インフォメーションします。尚、オフィスアワー以外の時間でも来室は可能ですが、できるだけ事前にメールにて連絡をするようにしてください。 メールアドレス： atsaito@ed.tokyo-fukushi.ac.jp 研究室： 13号館8階984		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 実習Ⅰとの違いをふまえ実習Ⅲの目的を明確にする。	事前学習	実習Ⅰの記録を読み返す。実習記録を持参すること。
		事後学習	実習Ⅰの振り返りまとめる。
第2回	保育実習Ⅰについての振り返り、自己の課題を明らかにする（自己課題レポートの作成）	事前学習	実習Ⅰの記録から自己の課題を抽出する。
		事後学習	実習Ⅲの課題を再度確認する。
第3回	種別ごとのグループに分かれ、実習Ⅲの配置施設について調べ、機能と役割について明確にするとともに自己の課題を具体化する。	事前学習	配属施設について調べ施設の機能を明確にする。
		事後学習	実習Ⅲの施設について再度確認する。
第4回	種別ごとに施設についての事前学習の発表を行う。	事前学習	発表に向けて準備する。
		事後学習	発表全体を通して考えたことを踏まえ実習Ⅲに向けての抱負をまとめる。
第5回	実習記録の書き方についてグループで話し合い、最終実習にふさわしい記録について考察する。	事前学習	実習Ⅰの記録から、記録を書く際の課題を具体的に抽出する。
		事後学習	記録の意義についてまとめる。
第6回	支援計画の作成①支援計画の目的と意義についてグループで話し合い考察する。	事前学習	支援計画の目的と意義について調べておく。
		事後学習	自己の種別施設における支援の目的について再度考える。
第7回	支援計画の作成②事例を検討し支援計画を作成する。	事前学習	自己の種別の支援計画の作成における留意

			点についてまとめる。
		事後学習	作成した支援計画について再考する。
第 8 回	支援計画の作成③支援計画の発表と意見交換	事前学習	発表に向けて支援計画のポイントをまとめる。
		事後学習	支援計画に基づく支援のあり方について考察する。
第 9 回	施設の種別ごとに部分実習の指導案を作成する。	事前学習	部分実習案を考える。
		事後学習	部分実習案を完成させる。
第 10 回	9 回目の指導案に基づき模擬保育の準備を行う。	事前学習	模擬保育に向けての準備を考える。
		事後学習	発表に向けての仕上げを行う。
第 11 回	施設の種別ごとに部分実習の指導案に基づき模擬保育を行う。	事前学習	模擬保育の準備をする。
		事後学習	部分実習の実施における重要な視点をまとめる。
第 12 回	実習Ⅲについて振り返りを行い個々に振り返りシートにまとめる。	事前学習	実習Ⅲの振り返りを行っておく。
		事後学習	振り返りシートを完成させる。
第 13 回	個別の振り返りを発表する①	事前学習	発表の準備をする。
		事後学習	発表から学んだことをまとめる。
第 14 回	個別の振り返りを発表する②	事前学習	発表の準備をする。
		事後学習	発表から学んだことをまとめる。
第 15 回	全体討論と総括	事前学習	発表を通して学んだことを踏まえ振り返りシートを修正する。
		事後学習	実習Ⅲ全体をまとめる。